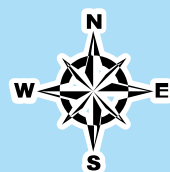


玄海町防災重点ため池ハザードマップ (加部良新ため池)



防災関連情報

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 福祉避難所
- 町役場 消防署
- 警察署・交番
- 公民館など
- はん濫水到達時間
- 避難方向

指定避難所

番号	避難所名称	所在地	電話番号
2	牟形コミュニティセンター	牟形1040-3	52-2955

指定緊急避難場所

番号	施設名称	所在地	電話番号	災害種別			
				洪水	土砂災害	地震	内水氾濫
5	牟形コミュニティセンター	牟形1040-3	52-2955		○	○	

ため池諸元

ため池名称	堤高	総貯水量
加部良新ため池	4.0m	8.0km ³

【はん濫シミュレーションの条件】

- ①想定される最大規模のはん濫を想定しています。
- ②決壊時のため池の貯水量は満水とし、地震または大雨等によって堤防が決壊し、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
- ③ため池決壊の進行速度は、堤防の被災要因によって様々なため、流れ出す水の勢いが強くなる場合を想定し、瞬時に決壊部の堤防がなくなると仮定しています。
- ④決壊を想定した位置は、堤防中央と仮定しています。
- ⑤数値シミュレーションは、地形を5mのメッシュで表したモデルを用いて、はん濫流の動きを計算しています。

【ハザードマップ活用の留意点】

東日本大震災の津波被害などでは、ハザードマップで示した浸水想定結果のイメージが固定化され、状況に応じた避難判断の阻害になったケースがありました。浸水想定結果は、ある一つの仮定条件に基づく結果です。また、詳細な地形等を反映できていない場合もあり、浸水想定区域外での浸水や、想定結果以上の浸水深となる可能性もあります。このため、ハザードマップは多様な災害をイメージする基礎情報であることに留意し、発災時は状況に応じた柔軟な避難行動を心がけてください。

